

「家庭で取り組む高知の道徳」

返信ありがとうございます。

返信くださった取組の一部を紹介させていただきます。

① 毎日きちんとあいさつをしよう

- ・人より先にあいさつをする。
- ・「いただきます。」はみんなでする。
- ・寝る前に、「おやすみ。また明日。大好きだよ。」
- ・怒って言う「ごめん。」は、ごめんじゃない。
- ・相手に聞こえるように、声に出して言う。
- ・帰ってきたら大きな声で「ただいま。」を言う。

② 家族と会話をしよう

- ・ご飯の時に家族と一緒に話をする。
- ・お風呂の時間は、何でも話せる時間。
- ・お風呂につかっている時、寝る前に、今日の出来事を聞く。話す。
- ・「ママ、聞いて。」と言ってきたら、用事をしていても、手を止めてなるべく聞いてあげる。
- ・人の話を最後まで聞く。無視せず反応する。
- ・何でもない事でも今日一日あったことを必ず一つは話してみんなに教えてあげる。

③ 家族の一員として役割をもとう

- ・おもちゃは自分で片付ける。
- ・「手伝って。」と声をかけたら、すぐに手伝うようにする。
- ・「お助けヒーロー」と呼ぶと、自分たちができることを手伝ってくれる。
- ・「○○の順番！」と言うと、いつもしてることを手伝ってくれる。
- ・簡単なお手伝いをお願いして、お手伝いポイントをつけている。
- ・お手伝い帳を作成して、毎日意識して取り組んでいく。
- ・毎日、風呂掃除をする。洗濯物の片付け。ふとんをしく。食べた後の食器は、自分で台所へ持っていく。

④ 子どもにがまんを教えよう

- ・ゲームの電源を切って勉強する。
- ・ゲームを夜遅くまでしない。
- ・夕食の前に、お菓子はあまり食べないようにする。
- ・欲しいおもちゃを誕生日やクリスマスまでがまんする。
- ・なぜ、今ダメなのか、がまんをしないといけないのかをきちんと理由を話すようにしている。

⑤ 体験の中で子どもをきたえよう

- ・安全な範囲内なるべく自分たちでやらせるようにしている。
- ・毎年、おなすの植え替えを手伝ってもらっている。
- ・おじいちゃんハウスの手伝いをする。
- ・自分でお金の支払いをする。自分で店員さんに聞く。
- ・家の手伝いをしてもらったお小遣いを貯金して、目標のものを買うようにする。
- ・磯遊び、虫とり、川遊び、海遊びなど。外遊びは、晴れの日の夕方に行っている。

⑥ 人を敬う心を育てよう

- ・おじいちゃんとおばあちゃんを大事にする。
- ・私たち大人が他の人を、「すごいね!」「素敵だね!」と素直に言うようにしている。
- ・やってもらってうれしかったらきちんとお礼を言うこと。
- ・人に感謝する場面では、まず、親が積極的に感謝を伝え、子どもには、こういうことをしてもらってありがたいねと話をする。目上の人には敬語で話をする姿を見せる。

⑦ 人に迷惑をかけた時には、きちんと叱ろう

- ・わざとじゃなくても、「ごめんなさい。」を言うこと。
- ・怒ってしまうことの方が多いけど、後の反省会をしている。
- ・何がいかなかったのか、これからそういう時にはどうすればいいかをきちんと分かってもらえるように話をする。
- ・なぜ叱っているのかの理由を言う。逆にどうして叱られているのかを聞くようにしている。
- ・まず、本人の言い分を途中でいろいろ言わずに最後まで聞く。↓何がいかなかったのかを言う。